

## 「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市戸畑区北鳥旗町2-22

団体名 社会福祉法人 北九州障害者福祉事業協会

代表者 理事長 柏木 康彦

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

## 団体概要

(ふりがな)	しゃかいふくしほうじん きたきゅうしゅうしょうがいしゃふくしじぎょうきょうかい	
団体名	社会福祉法人 北九州障害者福祉事業協会	
(ふりがな)	かしわざ やすひこ	
代表者氏名	柏木 康彦	
所在地	市内事業所	北九州市戸畑区 北鳥旗町2-22
	主たる事業所	
事業概要	障害福祉サービス事業	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種（企業のみ）	医療、福祉	
従業員数（企業のみ）	51～100人	
ホームページの有無	有	
ホームページURL	<a href="http://www.torihata.or.jp/">http://www.torihata.or.jp/</a>	

## 連絡先


担当部署	法人本部 経営企画室
担当者	小野 紗希
電話番号	093-871-0841
メールアドレス	saki.ono@torihata.or.jp

## 提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み
- ・【北九州SDGsクラブ未入会の場合】クラブ参加登録申込書（電子申請可）

SDGs達成に向けた取組状況(チェックシート)

企業名 社会福祉法人 北九州障害者福祉事業協会

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	
				7.2	9.4	13.3		ゴール	指標
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)					<ul style="list-style-type: none"> <li>○照明設備のLED化の推進。</li> <li>○電気・空調等の節電対策。</li> <li>○エアコンの適正温度設定の推進、集中管理による温度設定。</li> <li>○待機電力の削減・照明の数を減らす・照明の点灯時間、電気製品の稼働時間を制限。</li> <li>○定期的な清掃・清拭、PCの省電力モード、プリンターのスリープモードの設定。</li> <li>○新電力への見直し。</li> </ul>	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール13	環境(1)②
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R(リデュース、リユース、リサイクル)を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)					<ul style="list-style-type: none"> <li>○自治会活動の街美化清掃・廃品回収に参加し、令和3年度に自治会表彰を受けている。</li> <li>○白黒印刷設定、コピー用紙の両面・裏紙印刷使用によって用紙の廃棄削減。</li> <li>○産業廃棄物処理工場からのリサイクル作業を委託し、利用者の作業として提供。</li> <li>○缶、ビン、ペットボトル等、リサイクル可能な物の分別を徹底。</li> <li>○紙製品やカップやペットボトル等のプラスチック製品を使用して利用者の自立課題ツールの作成。</li> </ul>	ゴール	指標
				9.4	12.3、12.5	13.3		ゴール12	環境(2)②
3	事業に伴う調達(原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等)について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 {サプライチェーン管理}					<ul style="list-style-type: none"> <li>○障がい者就労施設で生産された物品を調達(名刺、封筒、伝票、ポスター)</li> <li>○エコマークのついた事務用品等を購入。</li> <li>○市内業者を中心に受注している。</li> </ul>	ゴール12	環境(1)①
				10.2	12.2	13.3		ターゲット	具体的な取組
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)					<ul style="list-style-type: none"> <li>○おやつ作業(障がいのある利用者と共に製造)では、市内の学童クラブ(13ヶ所)におやつを提供。着色料や添加物を使わない安全安心な食材を提供している。</li> <li>○障害福祉サービスを実施するうえで最新の支援方法、合理的配慮、人権の研修、実践を行なっている。</li> </ul>	ゴール	指標
				8.2	9.5	12.5		ゴール8	社会(2)①
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)					<ul style="list-style-type: none"> <li>○印刷作業(障がいのある利用者と共に制作)では、北九州市、福岡県、全庁からの受注品はすべて再生上質紙(古紙)を使用して印刷物を製造している。また、オフセット印刷機のインクはインクグリーンマーク認定基準を満たしたものを使用している。</li> <li>○印刷事業では、紙を使用したファイルを開発(プラスチック製品の減少を目指し)、企業や北九州市に提案している。</li> </ul>	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール7	環境(1)①
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 {労働環境整備}					<ul style="list-style-type: none"> <li>○36協定を締結し、所轄労働基準監督署へ提出。</li> <li>○タイムカード出退勤システムによる労働管理の実施。</li> <li>○年次有給休暇年間5日以上取得の進捗状況の確認。</li> <li>○テレワーク推進のための環境準備。</li> </ul>	ゴール8	経済(1)①
				3.4	5.5	8.8		ターゲット	具体的な取組
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 {ジェンダー平等}					<ul style="list-style-type: none"> <li>○多様な人材活躍を推進(高齢者、障害者雇用)</li> <li>○中学生～大学生までの職場体験や相談援助実習の受け入れを積極的に行なっている。</li> <li>○介護実習先として、留学生の受け入れ。</li> </ul>	ゴール10	社会(1)⑤
				5.5	8.5、8.8	10.2		ターゲット	具体的な取組
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 {ハラスメント防止}					<ul style="list-style-type: none"> <li>○職員就業規則に「セクシャルハラスメントの禁止」条項を記載し、相談窓口を設置。</li> <li>○定期的にハラスメントや人権に関する研修を実施している。</li> <li>○虐待防止、身体拘束廃止への取組み。</li> </ul>	ゴール5	社会(1)②
				5.1、5.4	8.8			ターゲット	具体的な取組
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)					<ul style="list-style-type: none"> <li>○年1回の健康診断、インフルエンザ予防接種(全職員、全利用者事業所負担)を実施している。</li> <li>○業務内容に応じた年2回の腰痛検査を実施。</li> <li>○定期的にメンタルヘルス研修を開催している。</li> <li>○利用者及び職員の健康増進を目的に健康マイレージ活動を導入。</li> </ul>	ゴール	指標
				3.4	8.8			ゴール3	社会(3)①
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報や外部への発信やインナーシップの受け入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)					<ul style="list-style-type: none"> <li>○新人研修(1か月)・メンター制度(1年間)を導入し、職員の資質向上に勤めている。</li> <li>○階層別研修計画に沿った研修の受講調整や個別研修個票を年間で作成し、OJT・OFFJT・SDS計画を立てて、上司と共有し研修受講や自主学習をサポートする体制を整え、主体的な学びの機会を確保している。</li> <li>○資格取得サポート「三福祉士受験対策応援事業」を実施。</li> <li>○市内の大学等向けに国家資格取得のための実習受入を行なっている。</li> </ul>	ゴール	指標
				4.4	8.2、8.6	17.17		ゴール4	社会(4)②
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)					<ul style="list-style-type: none"> <li>○北九州市、福岡県、全庁の入札資格を取得しており、いずれも暴力団排除に係る誓約書を出している。</li> <li>○虐待防止法に基づき、虐待防止委員会を設置し、苦情や気になる支援事例を検討し、勉強会や全職員向けに研修を実施している。</li> </ul>	ゴール16	社会(2)①
				16.1、16.3、16.5				ターゲット	具体的な取組
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV(※)などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)					<ul style="list-style-type: none"> <li>○SDGs登録や推進に向け、法人内広報委員会や幹部会議内で協議を行なっている。</li> <li>○内部研修にて、SDGs研修を実施。</li> <li>○全事業所での事業継続計画(感染症・災害)を作成している。</li> <li>○地域行事への参加、施設行事への参加を通じて地域交流に取り組んでいる。</li> </ul>	ゴール	指標
				11.b	12.6	13.1		ゴール11	経済(4)①

※CSV(Creating Shared Value: 共通価値の創造)  
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス(経済的な価値)を創出すること。

## SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和 4年 9月 13 日

団体名 社会福祉法人北九州障害者福祉事業協会

私たちは、SDGs の内容を理解し、SDGs の達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

## ◆ SDGs 達成に向けた取組方針等

○共生社会の実現：インクルージョン社会をめざして、障害福祉サービスが必要な方に適切なサービスを提供、地域社会との交流、障害を理解される社会の実現  
 ○人権の尊重：利用者の権利擁護、意思決定支援の推進、虐待防止の推進  
 ○クリーンなエネルギーの推進：持続可能なエネルギーに変換

## ◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「○」		SDGs 達成に向けた重点的な取組	指標 (KPI) ・ 目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		最も関連性のある「北九州市SDGs 未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
経済	○	法人主催での地域向けの研修（ボランティア体験講座・手話カフェ・福祉の魅力発信講座・防災研修・健康体操講師派遣など）を企画・実施し、社会課題（地域との繋がりの強化・障がいや介護に関する知識向上・教育・普及活動）への解決に取り組む	指標 (KPI)	地域向け研修	指標
社会	○		目標値		経済 (3) ①
環境	○		2030年 (その他の場合) ( )年	5回	具体的な取組 経済 (1) ウ
経済		ガソリン車から電気自動車への転換	指標 (KPI)	クリーンな環境の実現・電気自動車の導入 (50%)	指標
社会	○		目標値		具体的な取組
環境	○		2030年 (その他の場合) ( )年	2022年 0 台 ↓ 2030年 8 台	経済 (1) イ
経済			指標 (KPI)		指標
社会			目標値		
環境			2030年 (その他の場合) ( )年		具体的な取組

## 記載について

- 「SDGs 達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- 必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。  
（1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません）
- 指標 (KPI) は、原則として数値目標を記載してください。

## 地域課題への取組み

団 体 名 社会福祉法人北九州障害者福祉事業団

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
8 地域コミュニティ活動への参加	自治会へ加入参加し、会議への参加とともに、健康体操への講師派遣・まち美化清掃への参加・廃品回収への参加（古紙等の提供）・ボランティア清掃の定期実施を行い、令和3年度自治会表彰を受けた。
8 地域コミュニティ活動への参加	地域の方向けの防災研修（熊本地震を経験した方を講師依頼。令和元年11月16日実施）の企画実施やボランティア体験講座・手話カフェを行っている。

### 記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。